

2008年G8サミットNGOフォーラム 第2期(2007年9月18日~2008年9月)

参加団体

記入日: 2007年9月11日

* 団体名: (日本語) 特定非営利活動法人 環境文明21

(英語) Japan Association of Environment and Society for the 21st Century (JAES21)

* 住所: 〒145-0071 東京都大田区田園調布2-24-23-301

* Tel 03-5483-8455 Fax: 03-5483-8755

* 連絡用 E-mail: info@kanbun.org * ウェブサイト: http://www.neting.or.jp/eco/kanbun/

参加ユニット:

貧困・開発ユニット	
環境ユニット	
人権・平和ユニット	

参加の形態:

運営NGO	
サポートNGO	

団体の設立年月日
「21世紀の環境と文明を考える会」として1993年設立。その後NPO法制定の翌年にNPO法人格を取得、名称を「環境文明21」と改称した。
団体設立の経緯と目的
新しい文明のあり方を探り、その実現に向けて価値観や社会システムの転換を働きかけるため、普及啓発、調査研究、政策提言等の活動を行い、持続可能な社会構築に寄与することを目的とする。
代表者名
加藤三郎、藤村コノエ
団体の主な活動内容
持続可能な社会を築くための本質的な課題について調査研究を行う。「循環社会 - ビジョンとその道すじ(日米合同研究)」、「環境倫理/日本の持続性の知恵の探求」、「グリーン経済の探求」等を行なった。調査研究の成果のなかから必要に応じて政策提言を行う。これまでに、「環境教育推進法」、「憲法に環境条項を」、「ごみの発生抑制に向けた提案」、「温暖化対策推進のための提言」、「自動販売機のモデル条例」など。普及教育として、会報の発行、ブックレットの出版、企業会員向けも含め各種セミナーの開催等。その他交流活動、部会活動、エコツアーなど実施。
NGOフォーラムで団体が実現したい活動
日本の持続性の「智恵」についてひろく、日本の人々や世界の人々に伝えたい。「もったいない」だけでなく、日本には、限られた空間・資源の中で、智恵を活かしながら、社会を持続的に維持する智恵がある。有限な地球環境の中で世界の持続性を図るには、こうした智恵が役立つものと考えており、これまでの研究成果をG8の場で、世界に発信したいと考えている。